

コメント

1. インフルエンザ

定点当り20.7人と減少しており、2週続けて減少しています。警報レベル(定点当り30人)は下回りましたが、注意報レベル(定点当り10人)は超えており、しばらくは注意が必要です。

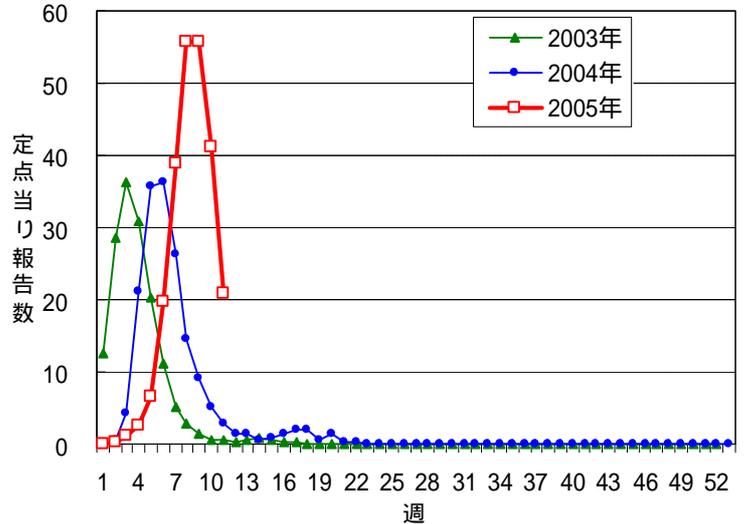
2. 感染性胃腸炎

定点当り9.70人とやや減少しています。安芸区では34.0人と特に多く、中区12.7人、安佐北区11.7人、東区11.3人となっています。

3. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

定点当り1.57人と増加しています。西区では5.3人と特に多く、東区2.3人、安芸区、佐伯区ともに2.0人となっています。

インフルエンザ



5類感染症報告状況 (定点把握対象分)

疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年間(注1)	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年間(注1)	発生記号
インフルエンザ(注2)	746	20.72	3.01	↘	麻疹(注3)	-	-	0.03	
咽頭結膜熱	2	0.09	0.07		流行性耳下腺炎	31	1.35	0.85	↘
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	36	1.57	1.33	↗	RSウイルス感染症	-	-	-	
感染性胃腸炎	223	9.70	14.08	↘	急性出血性結膜炎	-	-	0.03	
水痘	32	1.39	1.94	↗	流行性角結膜炎	6	0.75	1.18	
手足口病	7	0.30	0.15		細菌性髄膜炎	1	0.14	-	
伝染性紅斑	8	0.35	0.23		無菌性髄膜炎	-	-	0.06	
突発性発疹	10	0.43	0.68		マイコプラズマ肺炎	1	0.14	0.29	
百日咳	2	0.09	0.02		クラミジア肺炎(注4)	-	-	-	
風疹	-	-	0.02		成人麻疹	-	-	0.06	
ヘルパンギーナ	-	-	0.06						

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1.2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1.15~2の増減
微増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1.1~1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

一時的な変動と考えられる場合は、前週との比較ではなく傾向を示しています。また報告数が少なく傾向の判断が不適切と思われるものについては、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数 36 (小児科定点含む)
 小児科定点数 23
 眼科定点数 8
 性感染症定点数 9
 基幹定点数 7

(注1) 過去5年間の同時期平均(定点当り)
 (注2) 高病原性鳥インフルエンザを除く
 (注3) 成人麻疹を除く
 (注4) オウム病を除く

1類 ~ 5類感染症報告状況 (全数把握対象分)

類型	疾患名	報告数	累積	備考
5	アメーバ赤痢	1	3	男性(50歳代)
5	後天性免疫不全症候群	3	3	男性(30歳代)、男性(40歳代)、女性(40歳代) いずれも無症候性キャリア

5類感染症報告状況の推移 (定点把握対象分)

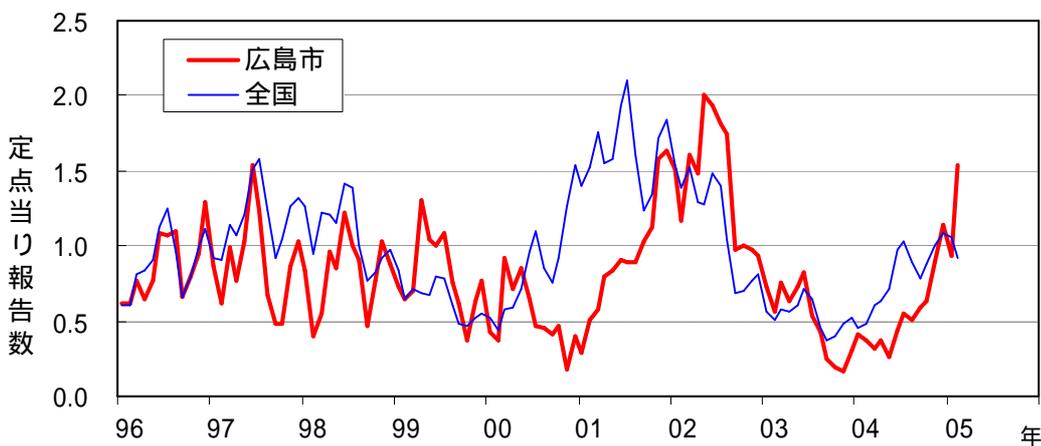
報告数	定点当り	インフルエンザ (注1)	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん(注2)	流行性耳下腺炎	RSウイルス感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎(注3)	成人麻しん
																				3	1		
広島市	第7週	1,441	3	33	242	31	4	3	11	-	1	-	1	44	1	-	6	-	-	-	3	-	-
	第8週	2,066	8	29	226	24	4	3	11	-	1	3	-	37	5	-	9	-	1	1	-	-	
	第9週	2,061	5	27	272	36	4	6	9	-	-	1	-	34	-	-	3	-	2	-	-	-	
	第10週	1,524	2	21	257	31	6	4	13	-	1	3	-	48	-	1	3	-	3	-	-	-	
	第11週	746	2	36	223	32	7	8	10	2	-	-	-	31	-	-	6	1	-	1	-	-	
広島市	第7週	38.95	0.13	1.38	10.08	1.29	0.17	0.13	0.46	-	0.04	-	0.04	1.83	0.04	-	0.75	-	-	0.43	-	-	
	第8週	55.84	0.33	1.21	9.42	1.00	0.17	0.13	0.46	-	0.04	0.13	-	1.54	0.21	-	1.13	-	0.14	0.14	-	-	
	第9週	55.70	0.21	1.13	11.33	1.50	0.17	0.25	0.38	-	-	0.04	-	1.42	-	-	0.38	-	0.29	-	-	-	
	第10週	41.19	0.08	0.88	10.71	1.29	0.25	0.17	0.54	-	0.04	0.13	-	2.00	-	0.13	0.38	-	0.43	-	-	-	
	第11週	20.72	0.09	1.57	9.70	1.39	0.30	0.35	0.43	0.09	-	-	-	1.35	-	-	0.75	0.14	-	0.14	-	-	
全国	第9週	50.00	0.16	1.37	6.77	1.67	0.15	0.21	0.53	-	0.01	0.04	-	0.83	-	0.03	0.68	0.01	0.02	0.26	0.01	-	
	第10週	44.04	0.14	1.38	6.68	1.75	0.15	0.21	0.53	-	0.01	0.04	-	0.99	-	0.02	0.69	0.01	0.02	0.26	0.02	-	

(注1)高病原性鳥インフルエンザを除く (注2)成人麻しんを除く (注3)オウム病を除く

新たに判明した病原体検査結果

診断名	患者年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
咽頭結膜熱	1	女	2005/02/07	咽頭拭い液	アデノウイルス2型
感染性胃腸炎	5	男	2005/02/10	糞便	ノロウイルスG2群
熱性けいれん	5	女	2005/02/15	咽頭拭い液	エコーウイルス3型

【参考】広島市における流行性耳下腺炎の月別定点当り報告数(1週当り平均)の推移 (1996年1月～2005年2月)



流行性耳下腺炎は、季節変化はあまりなく、年間を通じて患者がみられますが、3～4年の周期で増減する傾向があります。

最近の広島市では、2002年の前半を中心に流行がみられ、その後は減少する傾向にありましたが、2004年の夏以降やや増加する傾向にあり、今後の動向に注意する必要があります。

本週報は、インターネットでもご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.jp/shakai/eiken/center.html>

なお、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

この情報の詳細に関するお問い合わせ先

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号

TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail eiken@city.hiroshima.jp

2005年第11週 (3月14日～3月20日)